

しずおかスポーツ人材バンク「運動部活動バンク」の全体像

趣旨・目的

社会総がかりの教育に向けた地域の人材活用により、新しいスポーツ人材バンクを構築し、専門性を有する人材を運動部活動等に活用し、きめ細かな指導の実現を目指します。

バンクの構成

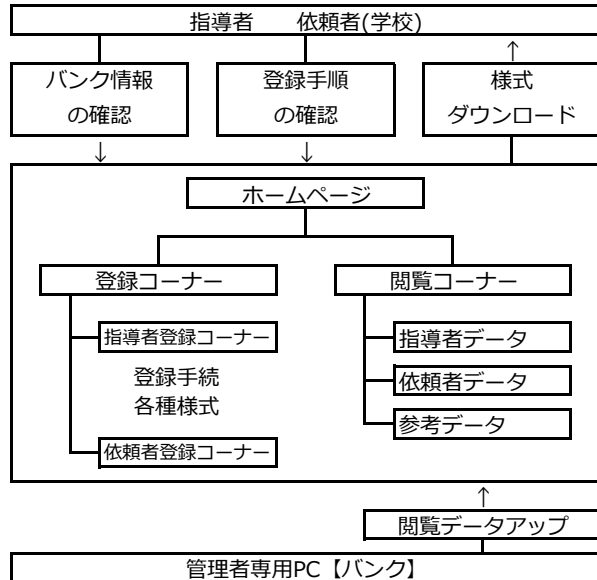
様々なスポーツ分野に対応可能な人材バンクの構築を目指し、その足掛りとなる運動部活動に特化した「運動部活動バンク」です。

しずおかスポーツ人材バンク

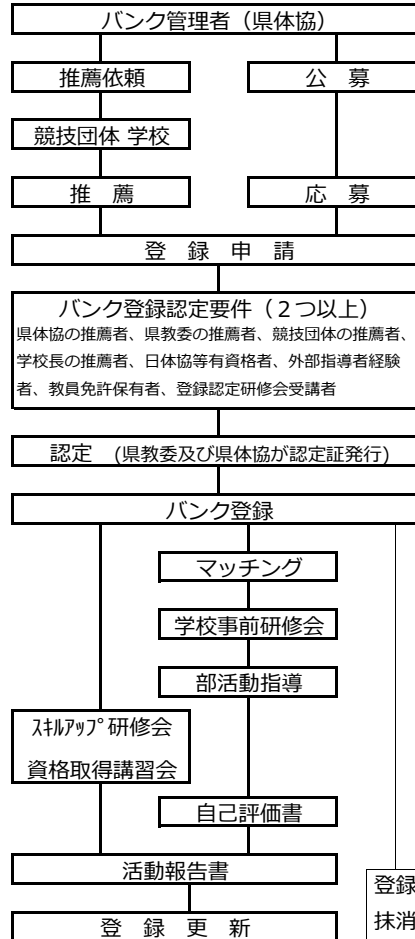
運動部活動バンク
(運動部活動に特化したスポーツ人材バンク)

スポーツサポーターバンク
(スポーツ医・科学サポートに特化したスポーツ人材バンク)

バンクのHP



バンクの登録



バンクに登録する指導者の推薦を競技団体等に依頼することもあります。

バンク登録を希望するスポーツ指導者は、登録申請を行います。(登録申請手順は別紙を参照)

有資格者が競技団体の推薦を受けて登録申請する等、2つ以上の条件に適合しますと、バンク登録指導者に認定されます。

登録期間は、2年間となります。

指導者は、部活動を指導する前、学校で事前研修を受けます。また、年度末には、指導についての自己評価書を提出します。

研修会を2年間で1回以上受講し、2年間の登録期間の活動報告書を提出しますと、バンク登録が更新されます。

登録更新要件が整わない場合は、登録抹消となります。

バンクの活用

1 運動部活動への紹介手順

登録指導者と学校(依頼者)とのマッチングは、次の手順で行います。

- (1) 具体協は、条件が適合する候補となる学校と登録指導者を検索します。
- (2) 具体協は、候補の指導者に「依頼者データ」を伝え、マッチング開始の承諾を得ます。
- (3) 具体協は、学校に「指導者データ」を伝え、マッチングを開始します。
- (4) 学校は、具体協及び候補の指導者に連絡をし、面接を行い具体的な内容を交渉します。
- (5) 具体協は、原則として学校と指導者の面接に立会い調整します。
- (6) 学校は、外部指導者として仮契約を取り交わします。
- (7) 指導者は、部活動を3回程度の試行指導を行います。
- (8) 学校は、正式に契約を取り交わしたことを具体協に報告します。

2 学校事前研修会の開催

指導者は、学校が指導開始前に行う事前研修を受講します。

- (1) 管理職
 - ・学校教育方針、学校行事計画、本校の部活動に在り方、部活動運営内規、指導上の留意事項、危機管理体制、教職員への周知等について
- (2) 顧問
 - ・部活動運営方針、活動目標、活動計画等、生徒等の状況、保護者への周知について
- (3) 事務
 - ・事務処理等について

3 学校臨時研修会の開催

指導者は、学校が必要に応じて行う研修を受講します。

- (1) 管理職
 - ・教職員の不祥事根絶のための研修内容の伝達、今日的な教育課題について

4 コーディネート業務

具体協のコーディネーターは、学校と指導者からの相談に対応します。

5 評価

- (1) 学校と指導者は、年度末、部活動指導状況についての評価書を具体協に提出します。
- (2) 具体協は、評価書を分析し、コーディネートのための資料とします。

お願い

指導者を求めている学校部活動と指導の場を求めている優秀な指導者とのスムーズな橋渡しは、生徒にとって、限られた学校生活を充実したものにできる大きな力となります。より良い人材バンクを構築していくためには、多くの方のアドバイスが必要です。どうぞ、ご声援をよろしくお願いいたします。